

指定管理者による公の施設の管理運営状況(令和6年度分)

施設名	群馬県精神障害者援護寮はばたき	所管課	健康福祉部福祉局障害政策課
指定管理者名	社会福祉法人 アルカディア	指定期間	5 年
利用料金制	☐ 導入 ☒ 一部導入 ☐ なし		R5.4.1 ~ R10.3.31

※利用料金制とは施設の利用に係る料金を指定管理者の収入として収受させる制度。「一部導入」は利用料金制を導入しているが指定管理料を支出している施設

1 施設の概要

施設所在地	群馬県伊勢崎市国定町2丁目2400-1
指定管理業務内容	・自立訓練(生活訓練)及び宿泊型自立訓練を実施する事業所の管理運営に関する業務 ・援護寮の利用料の収受に関する業務 ・援護寮の施設及び附属設備等の維持に関する業務 等

2 職員の状況(令和6年4月現在)※主に指定管理業務に従事する職員数

通常(フルタイム)の職員:	8 人	
短時間雇用の職員:	12 人	合計: 20 人

3 収支の状況(令和6年度決算額)

(円)

収 入		支 出	
指定管理料	23,279,000	人件費	64,176,808
自立訓練費	49,839,200	委託料	2,086,708
利用料収入	886,950	光熱水費	3,275,692
利用者負担金	412,555	租税公課費	2,000
その他(実習謝礼等)	304,380	その他(消耗品、修繕費等)	4,536,724
収入合計	74,722,085	支出合計	74,077,932

※指定管理者の指定管理業務等及び自主事業に係る収支を記入(指定管理者団体全体の収支ではない。)

4 利用の状況

	令和6年度(実績)	(参考)令和5年度(実績)	(参考)令和4年度(実績)
①年間利用者数(人)	宿泊延4227人 通所延74人	宿泊延3987人 通所延0人	宿泊延2259人 通所延0人
②使用料収入(円) (県納付額)	0	0	0
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	886,950	798,900	571,950

5 施設における実施事業の状況

事業・イベント名	開催日	参加者数	内容	参加者の感想等
お花見	4月2日	利用者6名 スタッフ 5名 ボランティア 2名	華蔵寺公園でお花見を行った	桜が咲いて人も多く賑やかだった 気分転換になり楽しい時間を過ごせた
バーベキュー	5月2日	利用者 10名 スタッフ 12名 ボランティア 2名	はばたきテラスにてバーベキューを行う	炭の火おこしが大変だった 焼きそば・肉・野菜ほか美味しかった
社会科見学	6月14日	利用者 3名 スタッフ 4名 ボランティア 4名	AGF工場見学	コーヒーについての知識が深まりました。豆の香りを比べたり、自分で実験しながらコーヒーの事が学べた
外出レク	7月9日	利用者 8名 スタッフ 5名	まえばし赤城道の駅	行く途中県庁や山々が見られて楽しかった。気分転換をさせて頂きました。とにかく広かった

暑気払い	8月14日	利用者 6名 スタッフ 5名 ボランティア 2名	そうめん・天ぷら・かき氷	夏の定番「そうめん」で夏モードになった。暑い中涼しい気分になった
共同自炊	9月17日	利用者 10名 スタッフ 9名 ボランティア 4名	カレー、ハヤシライスを作る	カレーの種類もありトッピングもあったのでよかった。久しぶりの味にほっとした
味覚狩り	11月8日	利用者 9名 スタッフ 8名 ボランティア 3名	川場田園プラザ 金沢りんご園	美味しいお昼とデザートを食して幸せな一日を過ごす事ができました
共同自炊	12月17日	利用者 13名 スタッフ 11名 ボランティア 2名	クリスマス会	ピザ・チキン・ケーキとても美味しかった。久しぶりに濃い味を食べました
年越しそばの会	12月27日	利用者 11名 スタッフ 12名 ボランティア 2名	衛生面に気をつけ、利用者も一緒に作る	気分が年越しモードになりましたエビ天が特に美味しかった
初詣	1月6日	利用者 8名 スタッフ 3名	総社神社	初めて行って群馬の知識が増えてよかった
もちつき	1月15日	利用者 9名 スタッフ 12名 ボランティア 2名	つきたての餅を食べる	本格的なお餅を久しぶりに食べました。美味しかったです
共同自炊	3月11日	利用者 9名 スタッフ 8名 ボランティア 4名	お好み焼きをみんなで作る	共同でお好み焼きを作ったのは楽しくお腹いっぱい。たこ焼きをしても楽しいと感じた

6 利用者満足度調査等の結果及び対応状況

(実施期間)

令和6年9月20日から令和6年10月9日

(実施方法・回収率等)

実施方法:無記名 実施対象者:援護寮利用者(全員) 回収率:100%

(項目別回答集計)

- ①スタッフの対応:非常に満足(5) ほぼ満足(3) 普通(5) やや不満(0) 不満(0)
 ②訓練プログラム:非常に満足(3) ほぼ満足(3) 普通(5) やや不満(0) 不満(0) 無回答(2)
 ③相談体制・対応:非常に満足(2) ほぼ満足(6) 普通(4) やや不満(0) 不満(0) 無回答(1)

(利用者からの意見等)

好きなプログラム、嫌いなプログラムともに木工・外出レクとなった。理由としては楽しいから、勉強になるからとの意見となった反面、面倒・疲れるとの意見もあがっている。また、具体的な意見はあまり出て来なかった。入居者や利用者がある程度知りたいとの理由で自己紹介をするプログラムがあったらいいなどの意見も出ている。

(調査結果分析)

今回のアンケート結果では、具体的な理由や意見は少なかった。施設に期待することについては、訓練プログラムの内容、相談体制や対応、イベントが多くを占めた。プログラムの中でも木工や外出レクについて好き嫌いが分かれる結果となった。これについては利用者の得意・不得意も考えられる。

(調査結果への対応状況)

プログラムの選択肢が少ない為、個別に対応できるように意見を伺いながら対応をしてきた。木工作业が苦手な方には、イラストの作成など利用者が得意な事に取組んでもらうことができる空間を用意し、作業に取り組んでもらった。完成した作品は、ポストカードとして販売するなどした。なるべく自室にこもらないように、活動参加への声掛けなどを積極的におこなってきた。

(その他苦情・要望等及びその対応状況)

退職や産休により担当職員の変更があったことに対して、担当職員がコロコロ変わるのをやめてほしいとの意見があり、担当者が変更となる際には利用者へ丁寧に事情を説明するようにした。できるだけ担当職員の変更がないように体験の時からサビ管と生活支援員の2名体制で関係作りを行っている。

注) 項目は例示であり、調査等の状況に応じて、任意様式で同様の内容を記載して構わない。

7 管理運営状況の評価（A:優良、B:良好、C:要努力、D:要改善）

評価項目	総合評価	評価の考え方	評価できる事項及び改善すべき課題
総合評価	A	利用者の確保に向けて、支援者向けの協議会等だけでなく、利用者が参加するイベント等の活用、見学会や病院訪問などを行い、施設の周知に取り組んだ結果、前年度に比べて利用者が増加している。	<評価できる事項> 利用者の確保に向けて、イベントへの参加等様々な機会を活用するよう努力している。 <改善すべき課題> 日中活動のプログラムについて、利用者からの要望等を踏まえた工夫が求められる。

（個別項目ごとの評価）

評価項目	評価
平等利用の確保	A
サービスの提供内容	B
管理費用の執行状況	A
管理運営体制	A
法令遵守等	A
労働条件評価の実施	無

評価項目	評価
利用者対応	A
地域貢献	A
環境問題への取組	B
防災対策及び緊急時の対応	A
個人情報保護及び情報公開	A

（参考）指定管理者の自己評価及び評価委員会の年度評価結果

	総合評価	評価の考え方
指定管理者の自己評価	A	利用率向上のため、法人内で利用促進会議を行ったり、見学会や病院訪問などを行った結果、利用率向上に繋がり見学等に問い合わせも増えてきた。創作的活動を活用し、得意なイラストなどを作成し販売に繋げることができ、日中のプログラムへの参加率も向上した。外部の研修や会議に積極的に参加し質の向上や広報活動を行った。
評価委員会の年度評価	A	おおむね事業計画、仕様書などおりの成果、実績があり、かつ施設の設置目的及び指定管理業務の目標達成に向けて非常に努力をしている。

注）「個別項目ごとの評価」の評価項目は、施設及び利用の形態に応じて、選定時の審査項目、仕様書・事業計画等と整合性を持った項目を設定する。